

協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。
 ※帰国後1カ月以内に提出(送信)してください。
 ※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	リーズ大学	氏名	
国名	イギリス	学籍番号	
留学期間	2019年 8月 ~ 2020年 3月	記入年月日	2020年 7月 23日

1 履修したすべての科目についてお書きください			
主な専攻分野: performance and cultural industries			
科目名	MANAGING FESTIVALS AND EVENTS	科目名	ENGLISH FOR ACADEMIC STUDY
授業内容	隔週ごとに講師が変わり、フェスティバル。イベントについて必要なことや重要なことをパワーポイントを使用しながら学びました。	授業内容	大学で使用する英語とは何かについて講義を受けました。Academic writingに近いです。
授業形式	講義	授業形式	講義
単位数	20 credit	単位数	20credit
サイズ	55	サイズ	10
難易度 Course No.	普通	難易度 Course No.	普通
宿題の量	特になし(強いて言えば、ネットに上がっているpptを見ておくこと)	宿題の量	少なめ
コメント	班に分かれて、ディスカッションをし、班ごとに意見をまとめ授業の最後に発表することが度々求められました。自分の意見をしっかり持っていること、その意見をはっきり伝える力が必要でした。	コメント	留学生に向けて英語のレポートの書き方やエッセイの書き方などの知識を深めていく講義です。クラス人数が少ないため、疑問を持った時、すぐに聞くことができます。自分の書く英語のレポートやエッセイに不安を持っていたらお勧めします。
科目名	ENGLISH THROUGH INTERPERSONAL COMMUNICATION	科目名	Beginners & Elementary modules
授業内容	イギリスの文化や習慣など、イギリスに関することと講義に出席している留学生の国を比較しながらディスカッションを通して理解を深めていく内容でした。	授業内容	初級者向けの韓国語の講義です。書くことや読むことよりも、話したり、聞いたりすることを中心に講義が進んでいきました。
授業形式	ディスカッション	授業形式	講義
単位数	10credit	単位数	20credit
サイズ	10	サイズ	8
難易度 Course No.	やや難	難易度 Course No.	普通
宿題の量	readingが多い。	宿題の量	なし
コメント	講師の先生がとてもフレンドリーだったため、学生同士もコミュニケーションが取りやすかったと思います。学生もイギリスについてどう思うか聞かれるより、自分の国について聞かれることが多々あったため、比較的リラックスして講義を受けていました。	コメント	講義を受けている生徒が少なかったため、学生同士や講師との距離がとても近い講義でした。ゼロ初級者ではなく、初級者向けだったので、ある程度の韓国語の知識は必要でした。

科目名	.Introduction to Film Studies II	科目名	
授業内容	隔週ごとに講師が指定した映画について知識を深めていく講義です。大きな教室での講義と、小さな教室でディスカッションを行うセミナーの2つがありました。	授業内容	
授業形式	講義・セミナー	授業形式	
単位数	10credit	単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.	やや難	難易度 Course No.	
宿題の量	reading課題と映画観賞のみだが、量が多い。	宿題の量	
コメント	隔週ごとに様々な題材の映画を取り上げ、その映画のテーマに基づいて議論をするのですが、きちんと自分の意見を求められる上に、映画も難しいものが多かったので、大変でした。しかし、自分の意見とは全然違う意見をセミナーで聞くことができるので、とてもためになる講義だったと感じています。	コメント	
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	

2	<p>授業において困ったこと、その解決法について教えてください</p> <p>自分の英語力が足りず、授業についていくことが大変でした。その時にはフラットメイトに助けを求めたり、他の受講生に助けを求めると良いと思います。自分でなんとかすると考えるよりも、留学中はわからないと素直に助けを求めた方が、自分の交友関係も広がるし、いろんなアドバイス得られると思います。</p>
3	<p>授業以外の活動についてお書きください</p> <p>さくらフェスティバルという日本の文化を広めるためのお祭りを企画・運営する学生団体に参加しました。結局はコロナウィルスの影響で中止にせざるを得ませんでしたが、資金集めからお祭りの体験準備まで全てを自分たちの手で作っていくことは初めてのことでとても新鮮でした。日本人しかいない学生団体だったので、留学生との交流はありませんでしたが、他大からの留学生たちと繋がりが持てました。</p>
4	<p>寮(またはアパート、フラット)の生活について教えてください</p> <p>寮(またはアパート、フラット)名とその場所 Henry Price Residences 大学から一番近い寮で、6階建ての建物です。エレベーターはなく、1フロアに2つのフラットがあります。一人部屋ですが、基本的にはシャワーとお手洗い、洗面台を隣の人とシェアする形です。一年生が多い寮だと耳にしている、毎週金曜日には各フラットでいつもパーティーが行われているような賑やかな寮です。留学生にはcentral villageが人気でした。</p> <p>設備についての簡単な説明 共有スペースには、冷蔵庫、電子レンジ、オープン、IHの3口コンロが2つ付いていました。</p> <p>部屋について _____ 1 人部屋 広さ _____ 畳くらい ルームメートについて _____</p> <p>寝具や生活用品の入手方法 寝具は大学寮のホームページから購入できるbedding packを購入しました。ナイフやフライパン、その他食器、テールランプ、トイレトペーパーも全て自分で購入する必要があります。寮から歩いて20～30分ほどの場所にmorisonsという大きなスーパーがあるのでそこで購入しました。また、その周辺には、スーパーだけでなく、デパートもあるので、色々探索して発見すると楽しいと思います。</p> <p>生活の感想 可もなく、不可もなくの印象です。電車がない分、たくさん歩く必要があるのも、たくさん荷物があるときはとても大変でした。しかし、一箇所にいろいろなものが集まっているので、その場に行くために何時間もかかる、ということはありませんでした。ただ、もしロンドンに行きたいのであれば1 day tripのような感じで時間がかかります。ほとんどの学生が泊りがけで行く場所なので、考えていたよりも遠いです。</p>
5	<p>食事についてコメントを書いてください</p> <p>基本的に自炊です。まとめ買いがお得なので、一気にたくさん買って、1週間分のご飯にすることも多々ありました。安くて美味しいものはあまりないので、外食はきちんとお金を払って食べることをオススメします。ただ、紅茶はちゃんと美味しいです。</p>

6	<p>医療保険についてお書きください</p> <p>渡航前に加入した保険 大学で勧められた保険の1つで、TIP JAPANに加入しました。このとき重要視したのが、歯の治療に保険が効くかどうかです。</p> <p>留学先大学にあった医療保険制度 長期留学生(6ヶ月以上)はNHSというイギリスの国営医療保険に加入する必要があります。その後、留学先でGPというかかりつけ医となると登録する必要がありますがありました。</p> <p>留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください) なし</p>																																																												
7	<p>費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)</p> <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(現地通貨)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="width: 30%;">渡航旅費</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">197,160</td> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>帰国旅費</td> <td style="text-align: right;">179702</td> <td style="text-align: center;">緊急帰 国費</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>引越し(往復で)</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>保険</td> <td style="text-align: right;">275,810</td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>語学研修費</td> <td style="text-align: right;">275,973</td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>留学先学費</td> <td style="text-align: right;">198,505</td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>本学学費</td> <td style="text-align: right;">200,000</td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>教材費</td> <td style="text-align: right;">35,000</td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>住居費</td> <td style="text-align: right;">95,717</td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>食費</td> <td style="text-align: right;">42,000</td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>その他(visa)</td> <td style="text-align: right;">81,156</td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>()</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>()</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">換算率 (<input type="text"/> = <input type="text" value="2,325,035"/> 円)</p>	(現地通貨)				渡航旅費	197,160		円	帰国旅費	179702	緊急帰 国費	円	引越し(往復で)			円	保険	275,810		円	語学研修費	275,973		円	留学先学費	198,505		円	本学学費	200,000		円	教材費	35,000		円	住居費	95,717		円	食費	42,000		円	その他(visa)	81,156		円	()			円	()			円	合計			円
(現地通貨)																																																													
渡航旅費	197,160		円																																																										
帰国旅費	179702	緊急帰 国費	円																																																										
引越し(往復で)			円																																																										
保険	275,810		円																																																										
語学研修費	275,973		円																																																										
留学先学費	198,505		円																																																										
本学学費	200,000		円																																																										
教材費	35,000		円																																																										
住居費	95,717		円																																																										
食費	42,000		円																																																										
その他(visa)	81,156		円																																																										
()			円																																																										
()			円																																																										
合計			円																																																										
	<p>受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください 業務スーパージャパンドリーム財団(給付)</p>																																																												
8	<p>留学前の準備について教えてください</p> <p>日本から持参すべきもの 日本食(みりんは大きなサイズはスーパーに売っていないので持って行った方が良いでしょう)、下着類(洋服は購入するサイズがありますが下着は中々見つかりません)</p> <p>留学前にしておけばよかったこと 自身の英語力の強化です。欧州からの留学生や他の外国からの留学生もいますが、軒並みレベルが高いです。もし、語学研修が必要で留学する場合、留学に行くまでにdirect entryが可能なレベルまでレベルを上げておいた方が良いでしょう。また、たくさん旅行がしたくなると思います。そのため、お金をためておいた方が良いでしょう。70~100万円ほど貯めていたら、旅行がしたいのにお金がなくて行けないというようなことにはならないと思います。</p>																																																												

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>お酒の文化には最後まで慣れることができませんでした。イギリスではパブに行って交友関係を広げることが多いです。そのため、取っ掛かりの一環として、Japanese Societyの月曜のpubでの集まりには参加することをお勧めします。お酒が苦手だからとお屋の方に行っても参加者は少ないです。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>留学後、精神面で変化した点は2つあります。1つ目は、行動力の向上です。以前までは、行動するより「もし」の思考が先立ってしまい、挑戦する機会を逃すことがよくありました。しかし、留学中に多くの留学生や留学先の学生と触れ合う中で、危機回避ばかりしている自分に気が付きました。そして、やりたい・興味があると感じたことにはまず積極的に情報を集め、参加するようになりました。2つ目に、「頼ることの重要性」を再確認しました。私は、自分で出来ることは自分でやらなければならない、という気持ちが強く、責任感が強い性格です。そのため、誰かを頼ることに、消極的でした。しかし、頼ることは仕事を放棄することではなく、チームワークを高めることにも繋がると感じたことから、自分だけで物事を動かすのではなく、誰かを頼り、協力しながら動くことに積極的になったように思います。学習面に関して変化したことは、自分が何を知りたいのか、考えをまとめる力が向上しました。以前までは、意見を述べる時に抽象的な考えから結論を導くことが多く、具体性を求められることが多々ありました。今では、具体的な例や考えを自分の抽象的な考えに含ませることが出来る様になり、論理的に物事を考え、応えられるようになったと感じています。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>私は自分の英語力の低さを留学中にはっきりと実感しました。自分の考えをはっきりと述べることも出来ない上に、相手の言いたいこともわからないことは相互理解において最も壁となることです。芸人の出川さんの使用する「出川イングリッシュ」でも良いのだという意見も確かにあります。私の英語のレベルは出川イングリッシュのレベルを十分満たすものだと考えています。しかし、私個人の意見としては、真剣に相手と向き合い理解するためには、自分の持つレベルよりもさらに高いレベルが必要だと感じています。これからの未来、英語は必要最低限の知識として求められていくと言えるでしょう。そのため、留学が終了したからと言って英語を学ぶ必要性がなくなったと考えていません。これからも学び続け、向上していくつもりです。また、自分にとって留学や海外は身近にありましたが、多くの人がその様な環境にあるとは言い難いことが現状だと考えています。身分が恵まれた環境にいたこと、機会を得て学ぶことが出来たことは大きな幸運で、当たり前だと考えてはいけなくて留学生活の中で再確認しました。得られた幸運で得た経験を、今後の社会生活の中で活かしていくことが、今の自分ができる最たるものだと考えています。今、私は就職活動の最中にいます。自分の経験、考え、能力を活かせる場所で社会貢献したいと考えています。</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>留学をすることはゴールではないことを忘れないでください。留学したからと行って満足するのではなく、留学してからどうしよう、ということをしっかりと考えてください。また、リーズ大学は、その学部の学生ではなくても、他学部の科目を受講できます。Discovery module ではなくても大丈夫です。私はこの情報を得るのが遅く、取りたかった科目を取ることができませんでした。最初に語学研修がついていても問題ありません。どんな学部などの科目も受講できます。ただ、他学部の科目だと、その学部の学生が優先されてしまうので、気をつけてください。semester1でsemester2の科目登録も終わられるので、取りたい科目がsemester2にあれば、semester1で科目登録をしてください。情報を得ることが遅くなり、後悔だけはしないでください。フラットメイトも留学生で聞きづらいと感じたら、日本人の正規留学生を探しましょう。情報収集が一番大切です。留学している間の時間は、きっと自分の成長の糧となります。自分を信じて、全力で頑張る時間にしてください。</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p>



大学内でのパーティーにて



同じ科目を受講していた留学生たち



さくらフェスティバル運営体験班のメンバー